まじめ、実直。（じっちょく）

現場主義で、地域の声を県政に!!

無所属 森野真治（もりのしんじ）

5期目に向けての政策

1. 「いのち」と「くらし」を守る
2. 持続可能な環境と地域社会を次世代へ
3. 人口減少社会における地域の活性化
4. 持続可能な農林水産業に
5. 健康といのちを守る
6. 子どもたちの豊かな未来のために

森野真治のプロフィール

1970(昭和45)年	上野市大谷生まれ
1982(昭和57)年	上野市立府中小学校卒業
1994(平成 6)年	南山大学文学部卒業
1994(平成 6)年	上野市役所（現伊賀市役所）奉職
2007(平成19)年	三重県議会議員初当選
2019(平成31)年	三重県議会議員４期目当選
	三重県監査委員などを歴任

県議会でのこれまでの取り組み（主なもの）

- ■新型コロナによる医療・福祉の崩壊を防ぐため、定期的なPCR検査を実施
- ■上野遊水池に続き川上ダムが完成し、並行して河川改修（護岸工事・土砂搬出等）を加速し洪水対策を推進
- ■上野農業高校跡地に三重県広域防災拠点を北勢地域に先駆けて整備
- ■県伊賀上水道事業の市移管の際に80億円（利子を含む）を県負担
- ■伊賀の地域医療再生のため５年間で12.6億円を確保し、医師確保対策や病院の機能向上など医療体制を危機的状況から回復
- ■三重県独自のドクターヘリを導入し、救命率を向上
- ■子ども医療費助成の年齢拡大（3歳まで→小学校卒業まで）と6歳までの窓口無料化など医療費助成制度を拡充
- ■合計250床の新増設による介護保険施設の待機者対策の推進
- ■国道422号三田坂バイパス、国道368号（名張街道）4車線化、新服部橋の架け替え、名神名阪連絡道路など市内外を結ぶ幹線道路網の整備促進
- ■通学路の安全対策（歩道整備・街灯設置・横断歩道の塗り直しなど）を推進
- ■防護柵の設置補助や狩猟期間の延長、捕獲計画の策定による効果的な捕獲を実施することにより獣害被害を軽減
- ■上野商業高校跡地の民間売却方針を止め、公共活用を継続
- ■消防署・消防団の資機材充実と、消防団員の処遇改善や人員確保策を推進